

2023年4月3日



プレスリリース



「ふくしまメディカルヒルズファンド」への出資について

福島銀行（取締役社長 かとう たかひろ 加藤 容啓）は、FVC Tohoku 株式会社（本社：岩手県盛岡市、代表取締役社長：小川 淳、以下「FVCT」）が、福島県内の事業会社及び地域金融機関と共同で設立した、「ふくしまメディカルヒルズ投資事業有限責任組合」（以下「ふくしまメディカルヒルズファンド」）に出資しましたのでお知らせいたします。

◆ふくしまメディカルヒルズファンドの特長とスキーム図

【投資テーマ】

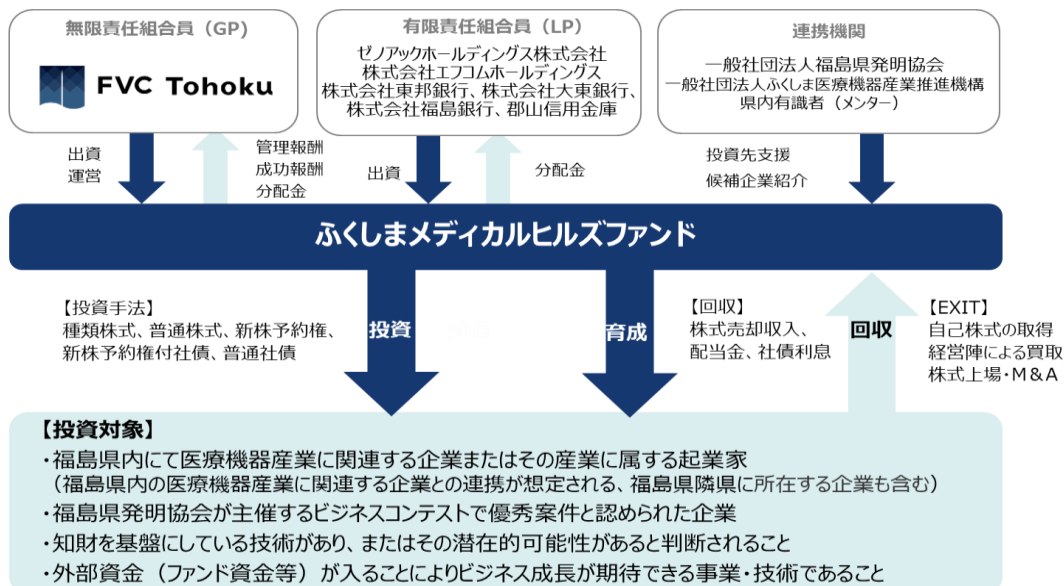
福島県は医療福祉機器大手の研究開発及び生産拠点とそれらを支える優良な中小企業の一大大集積地です。ふくしまメディカルヒルズファンドは、福島県内の優良な知財を有する医療福祉機器企業をターゲットに投資・育成に努めていくことで、福島県の産業基盤のさらなる強化を図ります。

【投資候補企業の募集・発掘】

一般社団法人福島県発明協会が主催するビジネスコンテストの参加企業や一般社団法人ふくしま医療福祉機器協議会の会員企業に対し、本ファンドの周知を図り、投資候補となる企業を募集、発掘します。また、地域金融機関との連携を通じた投資候補となる企業の募集、発掘も行います。

【投資企業の育成】

福島県内の有識者を投資先企業のメンターとして迎え、FVCT と連携して企業支援に努めます。



◆ふくしまメディカルヒルズファンドの概要

正式名称	ふくしまメディカルヒルズ投資事業有限責任組合
ファンド総額	設立時 300 百万円（設立後、追加募集による増額を予定）
設立日	2023 年 3 月 31 日
組合員構成	有限責任組合員：ゼノアックホールディングス株式会社、 株式会社東邦銀行、株式会社大東銀行、株式会社福島銀行、郡山信用金庫、 株式会社エフコムホールディングス 無限責任組合員：FVC Tohoku 株式会社
運用期間	設立日より 2030 年 12 月 31 日まで(延長期間は最長 2 年)
投資対象	・ 福島県内にて医療機器産業に関連する企業またはその産業に属する起業家 (福島県内の医療機器産業に関連する企業との連携が想定される、福島県隣県に 所在する企業も含む) ・ 福島県発明協会が主催するビジネスコンテストで優秀案件と認められた企業 ・ 知財を基盤にしている技術があり、またはその潜在的可能性があると判断され る技術を有する企業 ・ 外部資金（ファンド資金等）が入ることによりビジネス成長が期待できる事業、 技術を有する企業

◆FVC Tohoku 株式会社(FVCT)について

盛岡市に所在する独立系ベンチャーキャピタルです。地域金融機関と連携した東北各地での「地方創生ファンド」の運営とインキュベーション施設(盛岡市産業支援センター)の受託運営を行っています。投資実行後についても、長期継続的な経営支援を行っています。

<会社情報>

会社名：FVC Tohoku 株式会社

WEB：https://fvctohoku.co.jp/

設立日：2015 年 8 月 3 日（FVC Tohoku 運営開始日 2018 年 10 月 1 日）

所在地：岩手県盛岡市大通 3 丁目 6 番 12 号 開運橋センタービル 3 階

代表者：代表取締役社長 小川 淳

その他：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 100%子会社

以上

本件に関するお問合せ先
総合企画部 経営企画課
TEL 024-525-2556

報道機関のお問合せ先
総合企画部 経営企画課 広報室 金成 TEL 024-525-2973